

2009年度 事業報告書 (目次) 【船舶関係】

Nº	事業名	実施団体名	事業費総額	助成金額
1	GHG削減省エネ大型コンテナ船の研究開発-1	(株) アイ・エイチ・アイ マリンユナイテッド	32,555,910円	5,410,000円
2	GHG削減二重反転プロペラ適合船型の研究開発-1	(株) アイ・エイチ・アイ マリンユナイテッド	25,088,500円	4,160,000円
3	GHG削減省エネ大型コンテナ船の研究開発-2	(株) I H I	19,494,155円	3,040,000円
4	GHG削減二重反転プロペラ適合船型の研究開発-2	(株) I H I	16,003,107円	2,600,000円
5	空気潤滑法による外航船舶の省エネ技術の研究開発-3	(株) 今治造船	67,502,268円	11,250,000円
6	「操船支援システム」の研究開発-4	(株) 大島エンジニアリング	2,715,359円	440,000円
7	バラスト水低減船の研究開発-2	(株) 大島造船所	24,791,665円	4,131,000円
8	空気潤滑法による外航船舶の省エネ技術の研究開発-1	(株) 大島造船所	160,977,605円	26,829,000円
9	空気潤滑法による外航船舶の省エネ技術の研究開発-2	(株) 大島造船所	35,921,493円	5,986,000円
10	「操船支援システム」の研究開発-1	(株) 大島造船所	12,065,141円	2,010,000円
11	「操船支援システム」の研究開発-2	九州大学	10,199,333円	1,699,000円
12	船舶からの温室効果ガス削減方策に関する調査研究	(財) シップ・アンド・オーシャン財団	33,700,000円	33,700,000円
13	外来生物の船体付着総合管理に関する調査	(財) シップ・アンド・オーシャン財団	33,800,000円	33,800,000円
14	天然ガスの短距離海上輸送体制の整備に関する調査研究	(財) シップ・アンド・オーシャン財団	21,044,565円	21,044,000円
15	構造用接着剤を用いた舟艇建造技術の開発	(財) 舟艇協会	13,168,321円	10,400,000円
16	超低燃費型船底防汚塗料の研究開発-3	(株) 商船三井	139,390,000円	23,230,000円
17	プロペラ前後水流を制御・活用しプロペラ効率を向上する省エネ付加装置の研究開発	(株) 新来島どっく	11,716,709円	1,952,000円
18	GHG削減省エネ大型コンテナ船の研究開発-3	(株) ディーゼルユナイテッド	5,009,909円	830,000円
19	東京MOUに隣接するPSC地域組織への専門家派遣	(財) 東京エムオウユウ事務局	9,396,688円	7,517,000円
20	基盤整備	(財) 東京エムオウユウ事務局	33,200,000円	33,200,000円
21	波浪中抵抗増加の小さい大型中高速船の船首形状の開発	(株) 内海造船	50,077,226円	7,980,000円
22	限界小翼面積・ハブ渦発生防止プロペラの研究開発	(株) ナカシマプロペラ	101,060,000円	16,840,000円
23	バラスト水低減船の研究開発-1	(株) 名村造船所	16,816,085円	2,802,000円
24	次世代船舶推進用二重燃料(デュアルフューエル)機関の研究開発	(株) 新潟原動機	111,942,350円	18,160,000円
25	危険物の海上運送に関する調査研究	(社) 日本海事検定協会	7,579,005円	6,063,000円
26	超低燃費型船底防汚塗料の研究開発-1	(株) 日本ペイント	80,320,000円	13,380,000円
27	超低燃費型船底防汚塗料の研究開発-2	(株) 日本ペイントマリン	158,380,000円	26,390,000円
28	造船分野における技術者育成のための教科書編纂	(社) 日本船舶海洋工学会	10,000,000円	8,000,000円
29	国際学術協力に係わる海外派遣	(社) 日本船舶海洋工学会	2,800,000円	2,200,000円
30	船舶関係工業標準化	(財) 日本船舶技術研究協会	39,878,240円	31,902,000円

2009年度 事業報告書（目次）【船舶関係】

N 〇	事業名	実施団体名	事業費総額	助成金額
31	船舶関係諸基準に関する調査研究	(財) 日本船舶技術研究協会	180,947,494円	177,328,000円
32	造船関連海外情報収集及び海外業務協力	(財) 日本船舶技術研究協会	433,500,000円	433,500,000円
33	国際海運における温室効果ガス排出削減に向けた総合対策	(財) 日本船舶技術研究協会	74,450,088円	74,450,000円
34	国際海運における温室効果ガス削減技術に関する研究開発	(財) 日本船舶技術研究協会	0円	0円
35	基盤整備	(財) 日本船舶技術研究協会	180,600,000円	180,600,000円
36	船舶の電気装備に関する技術指導等の実施	(社) 日本船舶電装協会	11,043,405円	8,800,000円
37	船舶建造時における電装設計技術の高度化（電力計算等のソフト化）に関する調査研究	(社) 日本船舶電装協会	5,031,139円	4,024,000円
38	船舶の電気装備に関する電気技術入門書の作成	(社) 日本船舶電装協会	2,912,512円	2,300,000円
39	基盤整備	(社) 日本船舶電装協会	58,000,000円	58,000,000円
40	新型自由降下式救命艇の技術開発	(社) 日本船舶品質管理協会	73,900,000円	59,100,000円
41	船用品等に関する法令研究及び情報提供	(社) 日本船舶品質管理協会	2,179,083円	1,743,000円
42	認定事業場の品質管理向上のための人材養成	(社) 日本船舶品質管理協会	14,560,429円	11,600,000円
43	基盤整備	(社) 日本船舶品質管理協会	54,400,000円	54,400,000円
44	国際海事展への参加	日本船舶輸出組合	48,273,402円	24,136,000円
45	出張型災害疑似体験教育	(社) 日本造船協力事業者団体連合会	29,273,769円	23,200,000円
46	リスクアセスメント担当者研修の実施	(社) 日本造船協力事業者団体連合会	3,648,035円	2,918,000円
47	安全管理者に対する危険排除のノウハウ等の伝承	(社) 日本造船協力事業者団体連合会	7,465,721円	5,972,000円
48	基盤整備	(社) 日本造船協力事業者団体連合会	54,400,000円	54,400,000円
49	進水式の一般公開等	(社) 日本中小型造船工業会	6,514,030円	6,500,000円
50	艀装工程における生産性向上のための技術開発	(社) 日本中小型造船工業会	30,015,121円	24,000,000円
51	造船塗装ロボットの技術開発	(社) 日本中小型造船工業会	40,010,262円	32,000,000円
52	加水分解塗料による船底付着生物移動防止法の開発	(社) 日本中小型造船工業会	5,010,414円	4,000,000円
53	海外展示会への参加	(社) 日本中小型造船工業会	18,619,245円	11,100,000円
54	日本・アジア造船フォーラムの開催	(社) 日本中小型造船工業会	8,229,786円	4,900,000円
55	基盤整備	(社) 日本中小型造船工業会	71,200,000円	71,200,000円
56	船用機関整備士の資格検定等の開催	(社) 日本船用機関整備協会	23,320,239円	18,656,000円
57	小型漁船等の機関事故防止推進	(社) 日本船用機関整備協会	3,497,833円	2,798,000円
58	複合材料による高効率低コスト型プロペラの技術開発	(社) 日本船用工業会	17,600,000円	14,000,000円
59	スーパークリーンマリンディーゼルの研究開発	(社) 日本船用工業会	1,000,000,000円	700,000,000円
60	コンテナ型常用発電機装置の技術開発	(社) 日本船用工業会	91,600,000円	73,200,000円

2009年度 事業報告書 (目次) 【船舶関係】

N o	事業名	実施団体名	事業費総額	助成金額
61	船舶復原性能監視装置の技術開発	(社) 日本舶用工業会	9,000,000円	6,300,000円
62	舶用機器に係る I C タグを活用した情報の共通利用に関する調査研究	(社) 日本舶用工業会	15,000,000円	12,000,000円
63	舶用機器の機能別統合化に関する調査研究	(社) 日本舶用工業会	32,400,000円	25,900,000円
64	舶用工業の海外海事展への参加	(社) 日本舶用工業会	93,900,000円	56,300,000円
65	基盤整備	(社) 日本舶用工業会	59,200,000円	59,200,000円
66	若手マリンエンジニアリング技術者の継続教育	(社) 日本マリンエンジニアリング学会	6,495,954円	4,100,000円
67	大型浅喫水二軸船による摩擦抵抗低減技術の実証試験-2	(株) 日本郵船	115,677,022円	19,279,000円
68	船型大型化に伴う操船性能に関する研究開発	(株) 日本郵船	47,823,326円	7,970,000円
69	国際運航管理システムの開発	(株) 日本郵船	35,050,415円	5,841,000円
70	舶用大型低速ディーゼル機関のCO2削減技術の研究開発	(株) 三井造船	523,663,245円	87,277,000円
71	大型浅喫水二軸船による摩擦抵抗低減技術の実証試験-1	(株) 三菱重工業株式会社	22,244,874円	3,350,000円
72	舶用ディーゼル機関の廃熱回収システムの研究開発	(株) ヤンマー	42,297,570円	7,049,000円
73	運航最適化によるCO2削減を目指した運航支援システムの研究開発	(株) ユニバーサル造船	116,990,000円	19,490,000円
74	「操船支援システム」の研究開発-3	(有) 流体テクノ	6,396,555円	1,060,000円
	計 74 件 35 団体	金額合計	4,962,934,602円	2,820,886,000円

2009年度 事業報告書 (目次) 【海難防止関係】

N.º	事業名	実施団体名	事業費総額	助成金額
75	水上バイクを活用した水難救助体制の確立と「青バイ隊」の普及	(特) 伊万里湾小型船安全協会	2,000,000円	2,000,000円
76	東南アジアの被災国に対する津波対応策の周知啓発	(財) 沿岸技術研究センター	8,002,370円	6,400,000円
77	タンカー火災の消火に関する調査研究	(独法) 海上災害防止センター	4,231,178円	3,384,000円
78	海上防災訓練の充実強化	(独法) 海上災害防止センター	6,204,330円	4,963,000円
79	海上保安協力員の活動推進	(財) 海上保安協会	16,830,615円	13,464,000円
80	海洋権益の確保に係る国際紛争事例の研究	(財) 海上保安協会	3,816,007円	3,052,000円
81	海賊対策の普及啓発	(財) 海上保安協会	3,577,077円	2,861,000円
82	民間組織による海上保安の推進 (海守)	(財) 海上保安協会	38,000,000円	38,000,000円
83	基盤整備	(財) 海上保安協会	34,000,000円	34,000,000円
84	海難審判庁裁決録の電子化による海難防止推進	(財) 海難審判協会	10,997,558円	8,798,000円
85	海難審判扶助	(財) 海難審判協会	5,158,836円	4,127,000円
86	基盤整備	(財) 海難審判協会	34,100,000円	34,100,000円
87	小型船舶の安全確保	(社) 関西小型船安全協会	1,700,000円	1,700,000円
88	小型船舶の安全確保	(社) 九州北部小型船安全協会	5,077,255円	5,000,000円
89	油流出事故発生時における油回収方法の普及	(財) 漁場油濁被害救済基金	5,210,094円	3,900,000円
90	漁場油濁防除清掃	(財) 漁場油濁被害救済基金	2,545,505円	763,000円
91	小型船舶の安全確保	(社) 瀬戸内海小型船安全協会	6,000,180円	6,000,000円
92	小型船舶の安全確保	(社) 中部小型船安全協会	3,701,270円	3,700,000円
93	大王埼灯台資料展示室の整備	(社) 燈光会	30,000,000円	24,000,000円
94	海難防止等情報誌の発行・配布	(社) 日本海難防止協会	4,946,567円	3,957,000円
95	ASEAN地域内における海洋汚染防止体制の強化	(社) 日本海難防止協会	11,869,370円	9,495,000円
96	アジア海上保安機関長官級会合の開催	(社) 日本海難防止協会	7,245,618円	7,200,000円
97	漁船によるシーアンカー使用時の航行安全確保に関する調査	(社) 日本海難防止協会	21,772,235円	17,300,000円
98	準輻輳海域における航行安全確保に関する調査	(社) 日本海難防止協会	9,488,824円	7,591,000円
99	海事の国際的動向に関する調査研究	(社) 日本海難防止協会	8,908,836円	7,127,000円
100	「漂着ごみ」の油化に関する調査及びモデル地区の設立	(社) 日本海難防止協会	19,164,296円	15,331,000円
101	アジア海上保安機関実務者会合の開催	(社) 日本海難防止協会	6,220,955円	4,976,000円
102	海上安全パトロール資機材の配備	(社) 日本海難防止協会	3,720,955円	3,720,000円
103	海上安全に関する国際情報収集活動	(社) 日本海難防止協会	125,245,900円	124,000,000円
104	基盤整備	(社) 日本海難防止協会	119,500,000円	119,500,000円
105	マ・シ海峡航行援助施設基金への支援	(社) 日本海難防止協会	102,100,000円	102,100,000円

## 2009年度 事業報告書 (目次) 【海難防止関係】

N o	事業名	実施団体名	事業費総額	助成金額
106	電子航法支援システム (ENSS) の構築に関する調査研究	(財) 日本航路標識協会	12,771,615円	10,217,000円
107	航行援助システムの国際基準に関する調査研究	(財) 日本航路標識協会	9,800,000円	7,800,000円
108	海難救助訓練	(社) 日本水難救済会	16,875,003円	13,500,000円
109	救助出動報奨	(社) 日本水難救済会	34,428,175円	20,500,000円
110	基盤整備	(社) 日本水難救済会	59,700,000円	59,700,000円
111	流況が複雑な海域における海難事故防止のための調査研究	(財) 日本水路協会	21,036,074円	16,828,000円
112	海図国際基準の情報収集と国際的な海図専門家の育成	(財) 日本水路協会	33,052,750円	33,052,000円
113	水路分野の国際的動向に関する調査研究	(財) 日本水路協会	4,833,462円	3,866,000円
114	海洋管理のための海洋情報の整備に関する研究	(財) 日本水路協会	22,573,562円	18,058,000円
115	基盤整備	(財) 日本水路協会	16,500,000円	16,500,000円
116	九十九里浜における総合的な安全管理体制の構築	(特) 日本プロライフガード協会	5,071,939円	3,000,000円
117	ライフセービング活動の基盤強化および講習会の開催等	(特) 日本ライフセービング協会	15,378,985円	12,303,000円
118	ジュニアライフセービング教室の開催および指導者養成プログラムの開発等	(特) 日本ライフセービング協会	5,421,463円	4,337,000円
	計 44 件 17 団体	金額合計	918,778,859円	842,170,000円

2009年度 事業報告書（目次）【関係事業の振興】

No	事業名	実施団体名	事業費総額	助成金額
119	水中文化遺産データベースの作成と水中考古学の推進	(特) アジア水中考古学研究所	29,500,000円	29,500,000円
120	大阪湾における環境技術の適用による効果の評価に関する研究	(特) 大阪湾沿岸域環境創造研究センター	9,007,275円	7,200,000円
121	子供向け海洋サイエンスコミュニケーションの開発	(独法) 海洋研究開発機構	3,400,000円	3,400,000円
122	深海生物をテーマとした巡回展用写真パネルの制作等	(独法) 海洋研究開発機構	5,000,000円	5,000,000円
123	海洋ごみに関するモニタリング調査の実施	(財) 環日本海環境協力センター	30,000,000円	24,000,000円
124	沿岸生物の多様性解明を目指すNaGISAプロジェクトの推進	京都大学フィールド科学教育研究センター	26,526,173円	25,600,000円
125	「海域陸域統合管理学」の設置(日本財団講座)	京都大学フィールド科学教育研究センター	80,300,000円	80,300,000円
126	海洋安全保障ダイアログの推進	(財) シップ・アンド・オーシャン財団	9,233,231円	9,233,000円
127	大陸棚の限界拡張に係る支援	(財) シップ・アンド・オーシャン財団	14,677,152円	14,677,000円
128	海洋環境に関する調査研究	(財) シップ・アンド・オーシャン財団	21,798,168円	18,748,000円
129	海洋の総合管理に関する調査研究	(財) シップ・アンド・オーシャン財団	185,101,036円	185,101,000円
130	我が国の海洋教育体系構築に向けた調査研究	(財) シップ・アンド・オーシャン財団	8,086,513円	8,086,000円
131	海洋関連分野における国際協力の推進	(財) シップ・アンド・オーシャン財団	92,339,580円	92,339,000円
132	新世紀を拓く深海科学リーダーシッププログラム	東京大学	37,748,650円	37,748,000円
133	海事関係者等のための情報支援システムの構築	(社) 日本海事代理士会	4,379,251円	3,503,000円
134	海上における霧予報モデルの開発と実用化の研究	(財) 日本気象協会	19,200,000円	15,300,000円
135	「統合的海洋管理プログラム」の設置(日本財団講座)	横浜国立大学	29,543,705円	28,700,000円
136	地域と海を通じて自然や文化への理解を深める体験	(社) 伊江島観光協会	6,900,000円	5,300,000円
137	小型レスキュー艇配備による海難事故防止体制の強化	(特) いわてマリフィールド	4,502,205円	3,600,000円
138	海の体験活動 全国安全キャンペーン・講習会	(特) 海に学ぶ体験活動協議会	3,197,050円	2,557,000円
139	海の森づくりこんぶサミット	(特) 海の森づくり推進協会	3,516,850円	2,300,000円
140	ヨシによる水質浄化方法の確立及び学習拠点の整備	(財) 淡海環境保全財団	4,518,073円	3,614,000円
141	海と船の企画展	(財) 大阪港埠頭公社	6,968,921円	4,000,000円
142	海辺の事故防止マニュアルの作成	(特) 気象キャスターネットワーク	4,940,133円	3,952,000円
143	学校給食への漁食導入と出前授業の実施	(財) 漁港漁場漁村技術研究所	1,947,568円	1,400,000円
144	海と船の企画展	(財) 高知県文化財団	6,532,180円	5,000,000円
145	地域に根ざしたウォータースポーツの普及	(財) 笹川スポーツ財団	70,942,397円	70,942,000円
146	海と船の企画展	(財) 東海水産科学協会 海の博物館	1,509,548円	1,100,000円
147	小学生等を対象とした海事施設見学研修等の実施	(社) 東京都港湾振興協会	5,140,750円	4,112,000円
148	海と船の博物館ネットワーク活動	(財) 日本海事科学振興財団	72,700,000円	72,700,000円
149	海事科学知識の普及啓蒙活動	(財) 日本海事科学振興財団	13,500,000円	13,500,000円

2009年度 事業報告書 (目次) 【関係事業の振興】

No	事業名	実施団体名	事業費総額	助成金額
150	屋外展示資料の保存整備	(財) 日本海事科学振興財団	35,486,860円	35,486,000円
151	博物館の機能整備	(財) 日本海事科学振興財団	76,800,000円	76,800,000円
152	基盤整備	(財) 日本海事科学振興財団	725,700,000円	725,700,000円
153	基盤整備	(財) 日本海事科学振興財団	2,000,000,000円	2,000,000,000円
154	海事資料電子データ化の構築・公開	(財) 日本海事広報協会	2,100,380円	1,600,000円
155	青少年の海事意識啓発	(財) 日本海事広報協会	12,636,630円	10,109,000円
156	基盤整備	(財) 日本海事広報協会	66,300,000円	66,300,000円
157	団員拡充モデル事業の実施	(社) 日本海洋少年団連盟	7,100,000円	5,600,000円
158	体感型実験装置群による巡回展の開催	(財) 日本科学協会	19,600,000円	19,600,000円
159	調査研究船を使用した海洋科学体験研修の開催	(財) 日本科学協会	13,316,089円	12,650,000円
160	絶滅危惧類であるカンムリウミスズメの調査及び保護の実施	(財) 日本野鳥の会	4,989,792円	3,800,000円
161	海と船の企画展「客船インテリア画展」	(財) 帆船日本丸記念財団	3,900,000円	3,100,000円
162	海と船の企画展「横浜開港祭展～50・100・150年～」	(財) 帆船日本丸記念財団	4,820,132円	3,856,000円
163	子ども海辺の環境リポーター事業「ひょうごいえしま発」海辺の環境学習プログラムの構築	(公益財団) 兵庫県青少年本部	3,414,285円	2,700,000円
164	B&G人材バンク	(財) ブルーシー・アンド・グリーンランド財団	3,787,888円	3,787,000円
165	地域海洋センターの特色を活かした水辺での体験プログラムの開発	(財) ブルーシー・アンド・グリーンランド財団	9,095,490円	9,095,000円
166	海洋体験学習の実施	(財) ブルーシー・アンド・グリーンランド財団	48,801,567円	28,100,000円
167	海洋性レクリエーション指導員の養成	(財) ブルーシー・アンド・グリーンランド財団	15,139,637円	13,700,000円
168	地域海洋センターおよび海洋クラブの施設整備	(財) ブルーシー・アンド・グリーンランド財団	270,082,505円	258,164,000円
169	地域海洋センターの災害修繕	(財) ブルーシー・アンド・グリーンランド財団	15,200,000円	15,200,000円
170	基盤整備	(財) ブルーシー・アンド・グリーンランド財団	95,900,000円	95,900,000円
171	海と船の企画展	(財) みちのく北方漁船博物館財団	10,001,376円	8,001,000円
172	海と船の企画展	(特) ミュージアム研究会	7,257,558円	5,200,000円
173	横浜の海と港の学習機会の提供	(財) 横浜開港150周年協会	43,259,688円	24,400,000円
174	中学生を対象とした海について総合的に学ぶプログラムの開催	(社) 横浜港振興協会	184,354円	147,000円
175	海と船の企画展「港町横浜のチャイナタウン」	(財) 横浜市ふるさと歴史財団	5,138,174円	2,500,000円
176	海と船の企画展「東西交流の証～港が結ぶユーラシア・ネットワーク」	(財) 横浜市ふるさと歴史財団	5,089,539円	2,000,000円
177	神宮式年遷宮記念・遷宮資料館建設のための基金造成(基盤整備)	(財) 伊勢神宮式年遷宮奉賛会	200,000,000円	200,000,000円
178	地域の海洋教育の基盤整備及び総合的なマリンレジャーの情報発信事業	(特) 海の駅ネットワーク	18,800,000円	15,000,000円

2009年度 事業報告書 (目次) 【関係事業の振興】

N o	事業名	実施団体名	事業費総額	助成金額
179	海を学ぶ体験型科学教育プログラムの開発及び普及体制の強化	(特) 海の自然史研究所	8,569,073円	6,800,000円
180	「運輸事業従事者のためのメンタルヘルス こころの健康自己チェック」フォローアップ支援	(財) 運輸振興協会	3,819,097円	2,700,000円
181	基盤整備	(財) 運輸振興協会	41,400,000円	41,400,000円
182	低炭素社会における交通体系に関する研究	(財) 運輸政策研究機構	222,000,000円	222,000,000円
183	海事セキュリティに関する日米協調の構築に係る調査研究	(財) 運輸政策研究機構	29,887,046円	29,887,000円
184	地域交通活性化のための情報収集・WEB情報提供に関する業務	(財) 運輸政策研究機構	29,762,641円	29,762,000円
185	基盤整備	(財) 運輸政策研究機構	488,900,000円	488,900,000円
186	基盤整備	(社) 海外運輸協力協会	33,000,000円	33,000,000円
187	レーザーラジアル級競技艇の整備	(財) 唐津市体育協会	36,002,118円	36,000,000円
188	基盤整備	(財) 関西交通経済研究センター	19,000,000円	19,000,000円
189	九州圏における海運振興関連施設整備	(財) 九州運輸振興センター	43,997,876円	34,900,000円
190	基盤整備	(財) 九州運輸振興センター	20,400,000円	20,400,000円
191	旅客船バリアフリー化評価に関する調査研究	(財) 交通エコロジー・モビリティ財団	8,188,261円	8,188,000円
192	海上交通バリアフリー施設整備助成	(財) 交通エコロジー・モビリティ財団	84,000,000円	84,000,000円
193	里海に関する国際ワークショップの開催	(財) 国際エメックスセンター	4,303,748円	3,400,000円
194	海難救助等社会貢献者の表彰	社会貢献支援財団	54,629,985円	54,600,000円
195	基盤整備	社会貢献支援財団	20,700,000円	20,700,000円
196	国境離島に関する海洋政策の提言と実践推進	(財) 都市経済研究所	3,821,703円	2,800,000円
197	医療機器の整備	(社) 日本海員救済会	27,302,651円	12,200,000円
198	海洋・船舶科学研究助成	(財) 日本科学協会	28,942,899円	28,942,000円
199	基盤整備	(財) 日本貿易関係手続簡易化協会	19,000,000円	19,000,000円
200	マリーナウィークの開催	(社) 日本マリーナ・ビーチ協会	2,396,100円	1,900,000円
201	基盤整備	(社) 日本モーターボート選手会	42,500,000円	42,500,000円
202	サンゴ礁の保全と回復をめざしたサンゴ造園技術の開発と普及	(財) 熱帯海洋生態研究振興財団	16,062,250円	12,800,000円
203	「ひろしま ヨット ビース・カップ '09」大会の開催にかかる救助艇整備	(財) 広島県ヨット連盟	3,512,600円	2,800,000円
204	東京湾海水浴場復活シンポジウムの開催	(特) ふるさと東京を考える実行委員会	2,709,267円	2,100,000円
計 86 件 55 団体			金額合計	5,831,365,668円
				5,691,686,000円